

## 福祉用具専門相談員講習カリキュラム

区分	科目	時間数
講義	1 福祉用具と福祉用具専門相談員の役割	
	(1) 福祉用具の役割	1
	(2) 福祉用具専門相談員の役割と職業倫理	1
	2 介護保険制度等に関する基礎知識	
	(1) 介護保険制度等の考え方と仕組み	2
	(2) 介護サービスにおける視点	2
	3 高齢者と介護・医療に関する基礎知識	
	(1) からだとこころの理解	6
	(2) リハビリテーション	2
	(3) 高齢者の日常生活の理解	2
	(4) 介護技術	4
	(5) 住環境と住宅改修	2
4 個別の福祉用具に関する知識・技術		
(1) 福祉用具の特徴	8	
演習	(2) 福祉用具の活用	8
講義	5 福祉用具に係わるサービスの仕組みと利用の支援に関する知識	
	(1) 福祉用具の供給の仕組み	2
	(2) 福祉用具貸与計画等の意義と活用	5
演習	6 福祉用具の利用の支援に関する総合演習	
	福祉用具による支援の手順と福祉用具貸与計画等の作成	5
合 計		50

(注) 上記とは別に、筆記の方法による修了評価（1時間程度）を実施する。

(注) 福祉用具専門相談員指定講習における目的、到達目標及び内容の指針「別紙1」